

PTZネットワークカメラ 簡易マニュアル

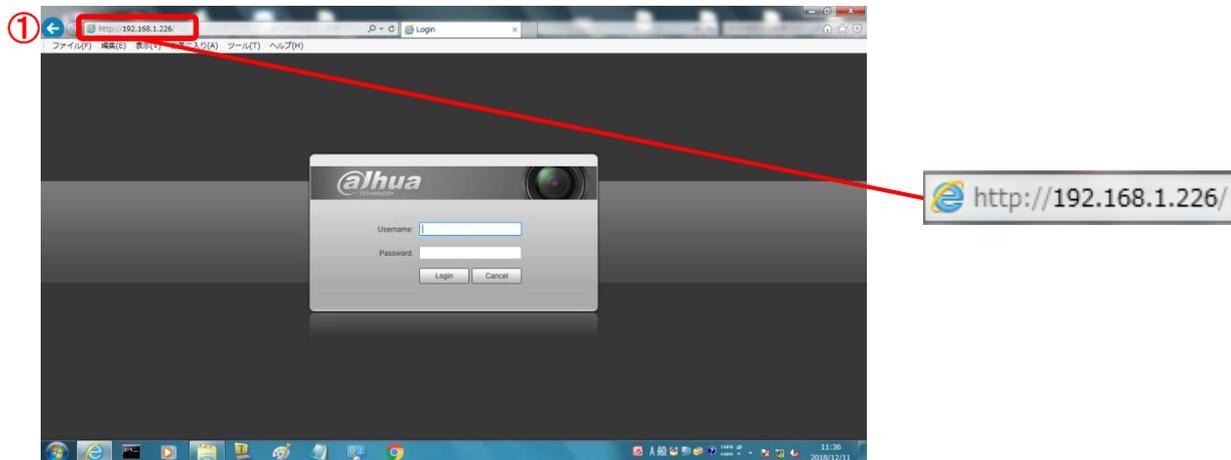


□ 1.Webブラウザでのカメラへのログイン方法	4-5
□ 2.カメラ映像のリアルタイム表示画面(Live画面)	6
□ 3. PTZ設定	
プリセット機能の設定方法	7
ツアー機能	8
アイドルモーション機能	9
パワーアップ機能	10
タイムタスク機能	11-13
□ 4.セットアップ画面	
Picture設定	14
Exposure設定	15
Backlight設定	16
WHITE BALANCE設定	17
Day & Night設定	18
Focus & Zoom設定	19
Defog設定	20
profile Management設定	21-22
Camera Video設定	23

□ 5.SDカードへの保存設定方法	24-30
□ 6.録画データの再生	31
□ 7.時刻の設定方法	32
□ 8.自動メンテナンスの設定方法	33
□ 9.アカウントの設定方法	34
□ 10.Network TCP/IPの設定方法	35
□ 11. 録画映像の保存場所指定方法	36
□ 12.Overlay設定方法		
Privacy Mask設定	37
Channel Title設定	38
Time Title設定	39

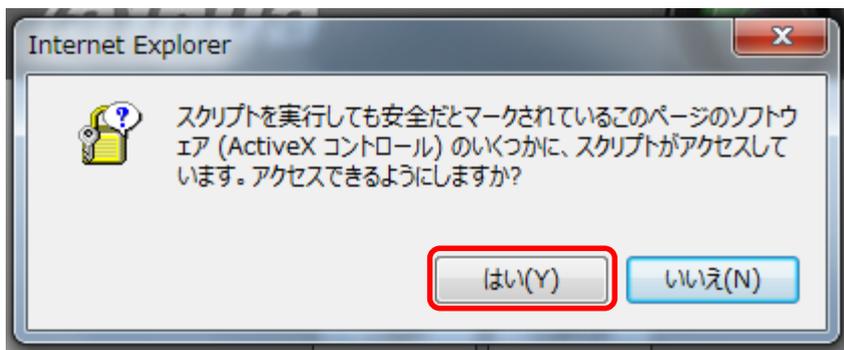
1.Webブラウザでのカメラへのログイン方法①

カメラに設定したIPアドレスをブラウザのアドレスバーに入力して、WEBログイン画面を表示させます。



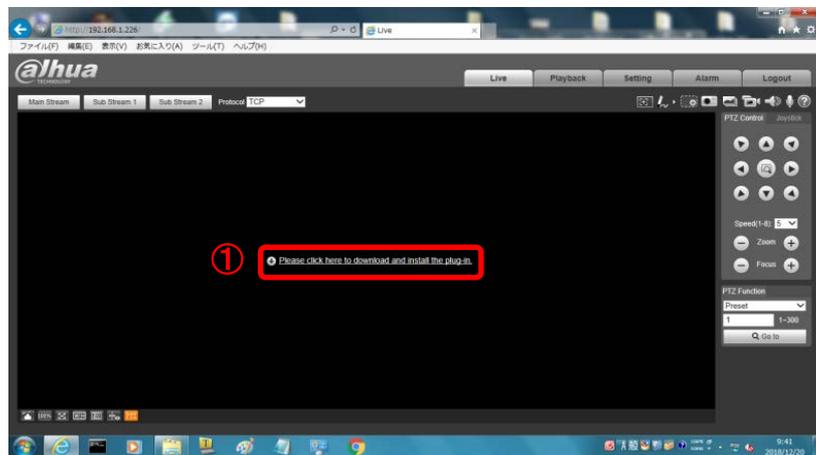
①カメラのIPアドレスをアドレスバーに入力して、ログインします。(例)http://192.168.1.226

※下記メッセージが表示された場合は、「はい(Y)」をクリックします。

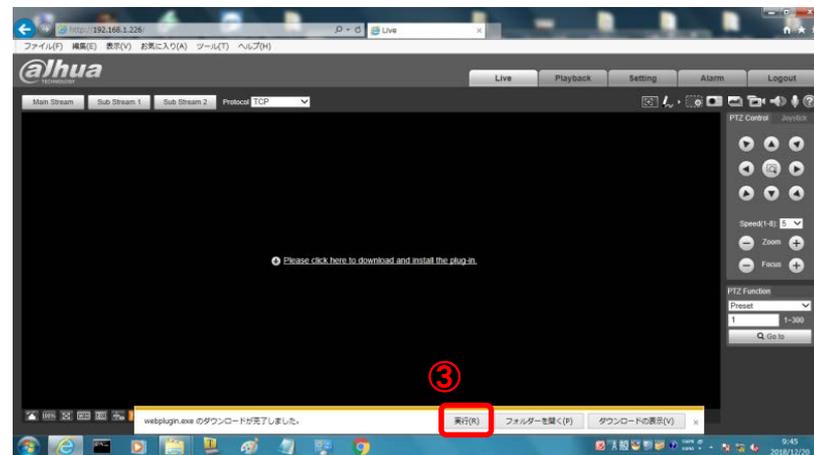


1.Webブラウザでのカメラへのログイン方法②

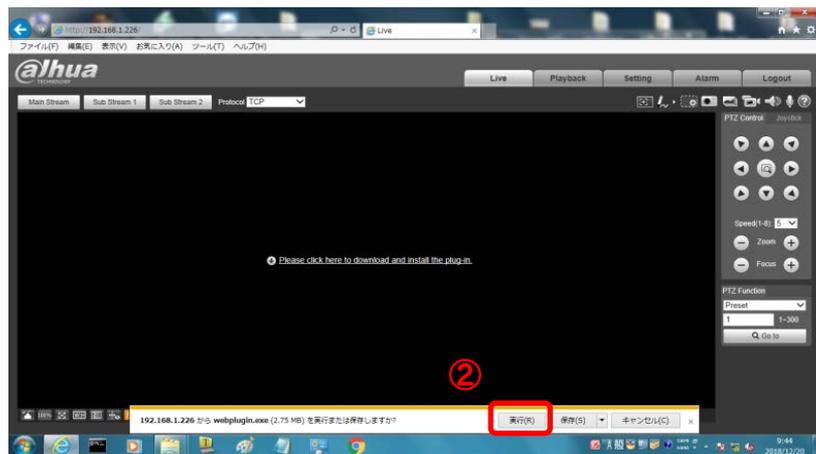
映像を確認するためのプラグインのインストールをします。



①「Please click here to download and install the plug-in.」をクリックします。



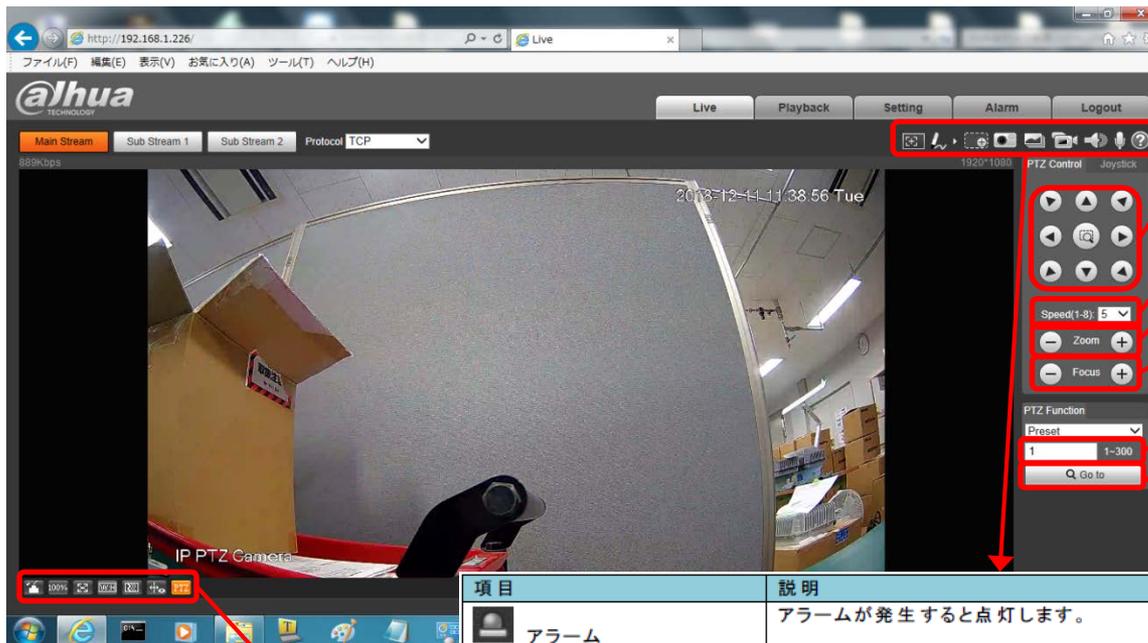
③webplugin.exeのダウンロードが完了しました。とメッセージが表示されるので、「実行(R)」をクリックします。



②webplugin.exeを実行または保存しますか？とメッセージが表示されるので、「実行(R)」をクリックします。

2.カメラ映像のリアルタイム表示画面(Live画面)

プラグインをインストールすると、Live画面が表示されます。



矢印をクリックすると、矢印の方向にカメラが移動します。

移動速度を調整します。

ズームイン/アウトをします。

焦点を調整します。

(事前にPreset点を登録しておく必要があります。) 移動させたいPreset番号を指定します。

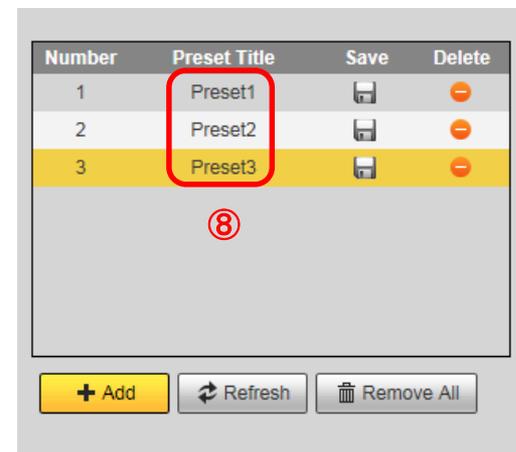
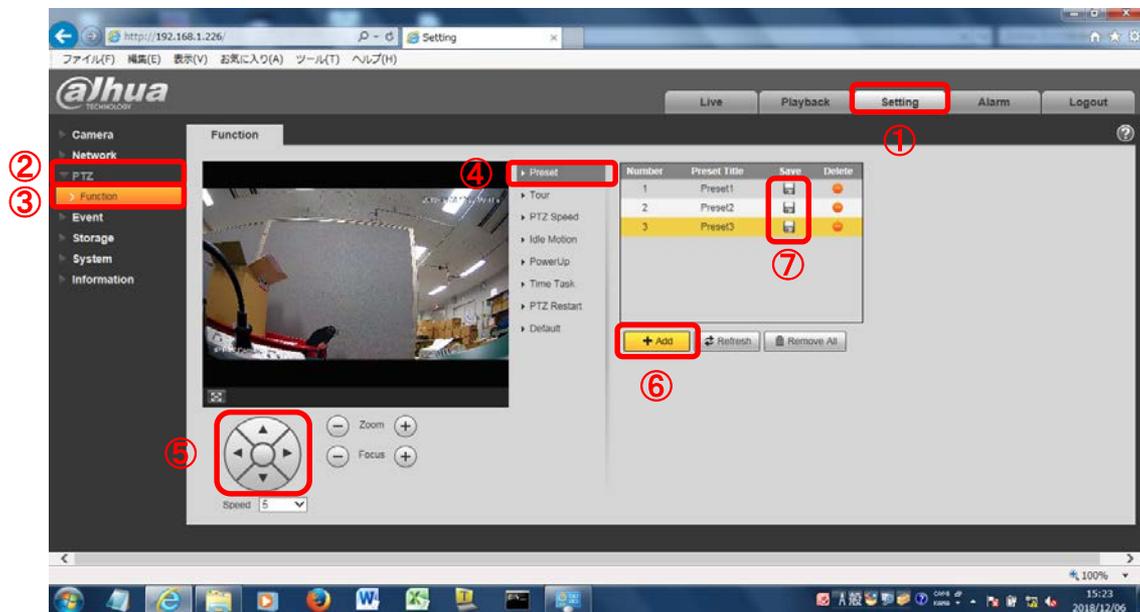
「Go to」ボタンをクリックすると、カメラを指定したPreset点に移動します。

項目	説明
アラーム	アラームが発生すると点灯します。
デジタルズーム	アイコンクリック後、マウスジェスチャーにてデジタルズームを行う事ができます。
スナップショット	静止画を撮影する事ができます。
トリプルスナップショット	3枚の連続した静止画を撮影する事ができます。
ビデオ	録画する事ができます。
フォーカス値	フォーカスの調整値を表示する事ができます。
スピーカー	カメラのスピーカーを有効にします。(スピーカー搭載機種)
マイク	カメラのマイクを有効にします。(マイク搭載機種)
ヘルプ	簡易ヘルプを表示する事ができます。
イメージ アジャスト	画質を調整する事ができます。
フォーカス ズーム	フォーカス、ズームを調整する事ができます。

3.PTZ設定_プリセット機能の設定方法

撮影したいカメラ方向(設定位置)を保存する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「PTZ」>③「Function」>④「Preset」を選択します。



- ⑧「プリセットタイトル付近をクリックし、設定位置にカメラが移動することを確認してください。

⑤「PTZ操作キー」を使用し、登録したい所望の位置にカメラの向きを移動させます。

⑥「Add」ボタンをクリックしPreset1を設定します。

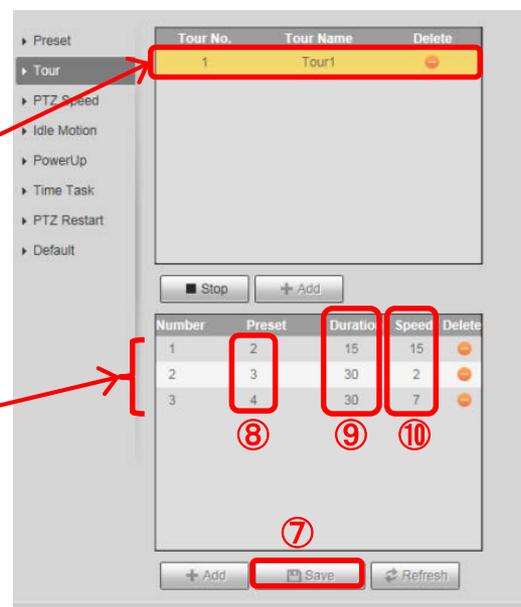
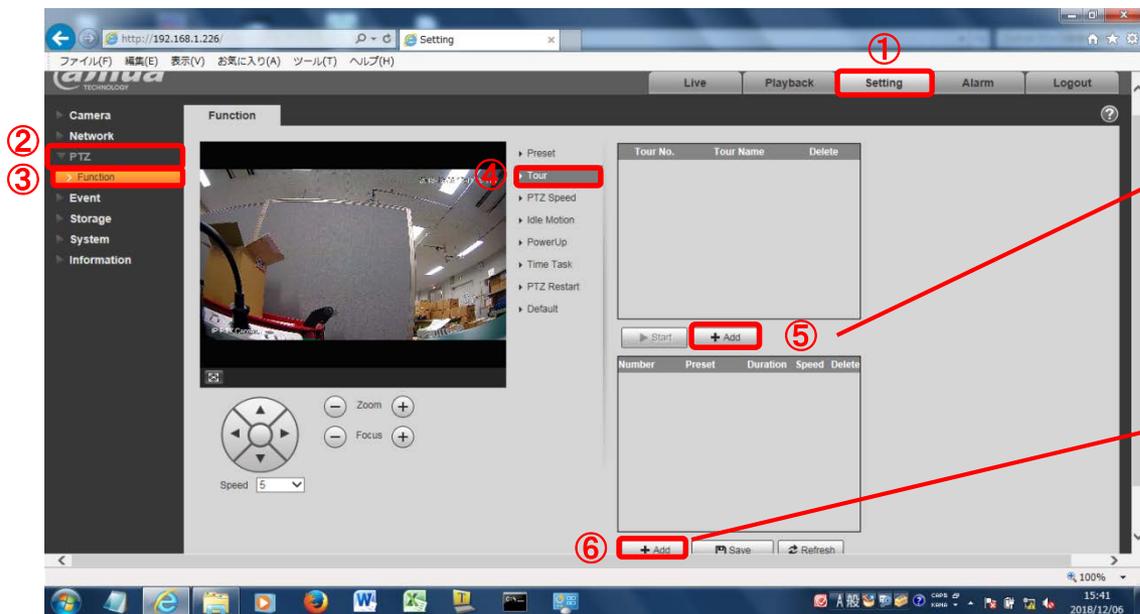
⑦「Save」ボタンをクリックして位置を保存します。

※プリセット位置を更に追加する場合は、⑤～⑦と同様の方法でプリセット点を追加してください。

3.PTZ設定_ツアー機能の設定方法

プリセット登録した地点をグループ化して定期的に巡回させる機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「PTZ」>③「Function」>④「Tour」を選択します。



✓ 事前にプリセット点を追加しておく必要があります。(7ページ参照)

- ⑤「+Add」をクリックして、新しいツアーが追加されることを確認します。
- ⑥「+Add」をクリックして、ツアーで巡回するプリセットを追加します。
- ⑦全ての巡回先の設定が完了したら、「Save」ボタンをクリックし保存します。

- ⑧プリセット番号を変更するには、設定したいプリセット番号をクリックし、プルダウンメニューで選択します。
- ⑨巡回先で滞在する時間を設定します。
- ⑩巡回先へ移動するカメラの速度を設定します。



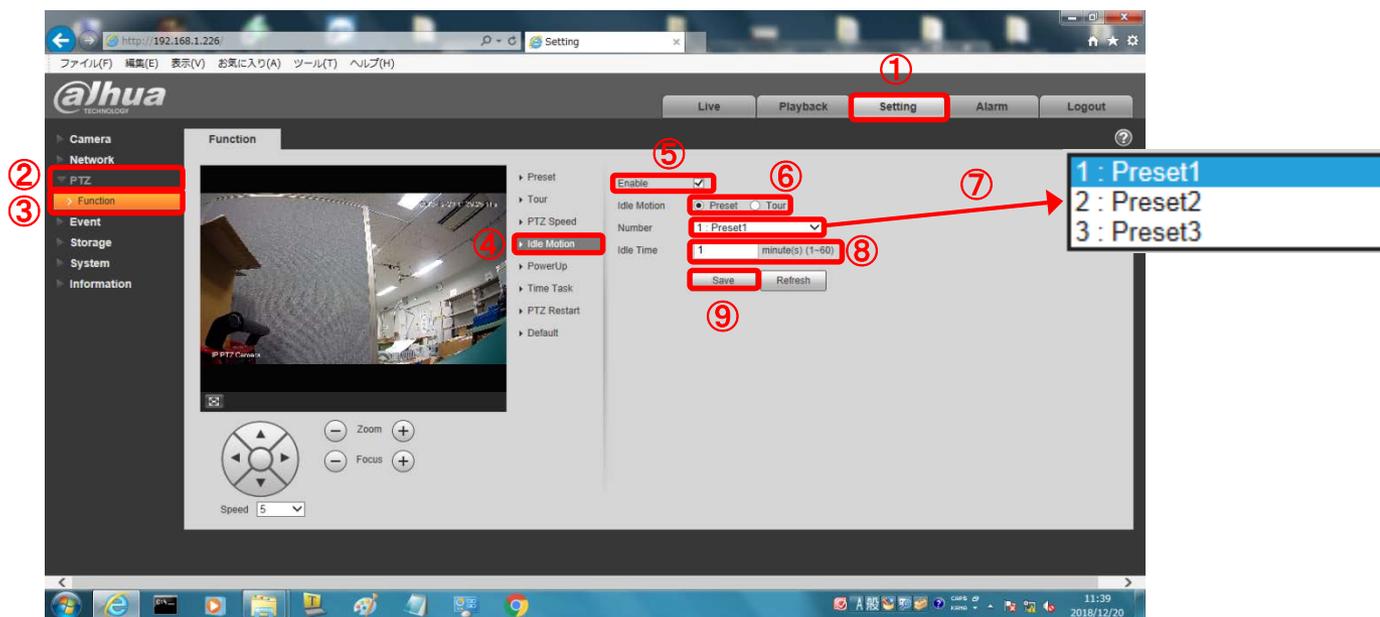
【ツアー動作確認】

上のウィンドウの「Start」ボタンをクリックし、設定した通りの動作が出来ているか確認します。

3.PTZ設定_アイドルモーション機能の設定方法

無操作期間が設定時間以上続いた場合のPTZ動作を設定する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「PTZ」>③「Function」>④「Idle Motion」を選択します。



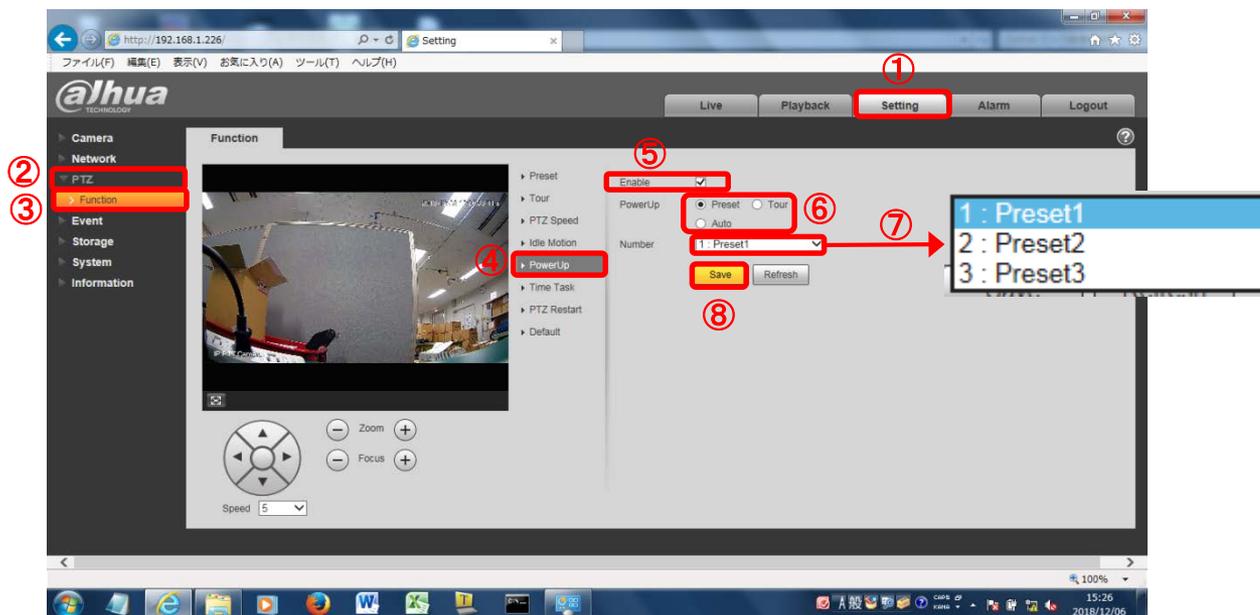
✓ 事前にプリセット点(7ページ参照)、ツアー動作を登録(8ページ参照)しておく必要があります。

- ⑤「Enable」にチェックを入れます。
- ⑥「Idle Motion」より所望の動作の「○」をクリックします。
- ⑦プルダウンメニューから動作番号を選択します。(例:「Preset1」へカメラ角度が移動します。)
- ⑧「Idle Time」(無操作から動作開始までの時間)を設定します。
- ⑨「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

3.PTZ設定_パワーアップ機能の設定手順

カメラ起動時のPTZ動作を指定する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「PTZ」>③「Function」>④「PowerUp」を選択します。



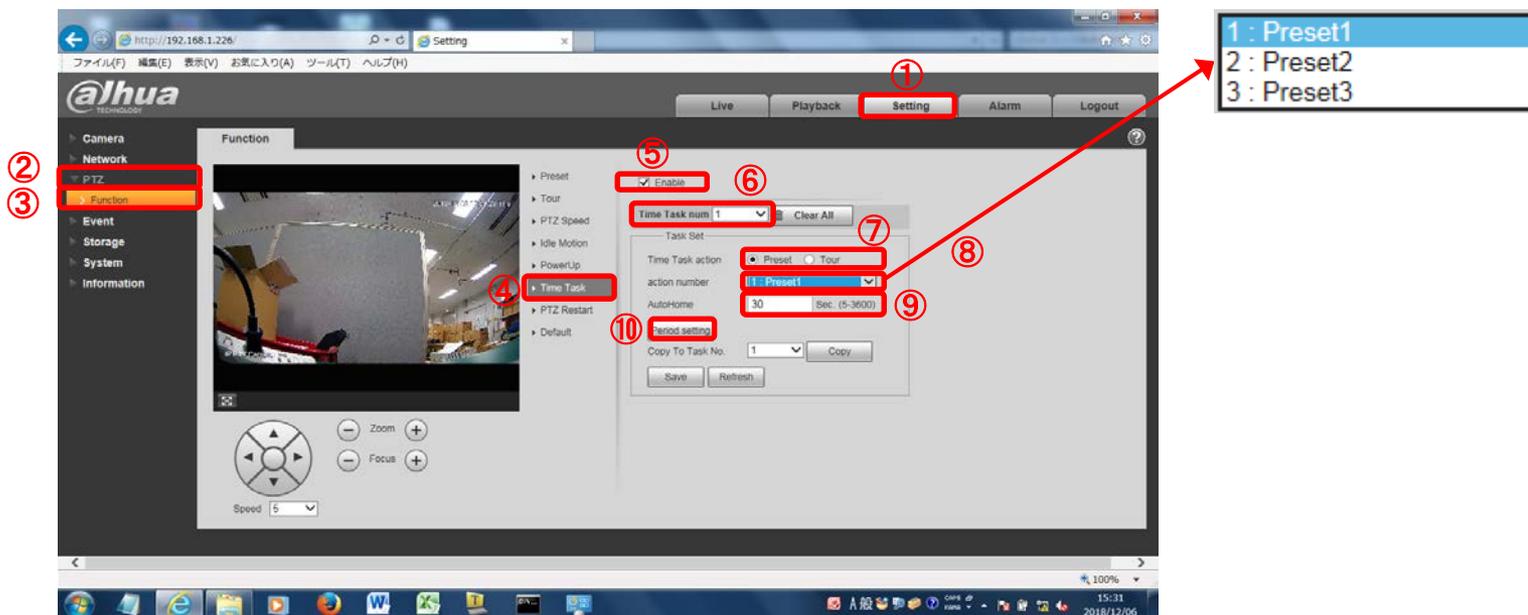
✓ 事前にプリセット点(7ページ参照)、ツアー動作を登録(8ページ参照)しておく必要があります。

- ⑤「Enable」にチェックを入れます。
- ⑥「PowerUp」より所望の動作の「○」をクリックします。
- ⑦プルダウンメニューから動作番号を選択します。(例:「Preset1」へカメラ角度が移動します。)
- ⑧「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

3.PTZ設定_タイムタスク機能の設定手順①

設定した時間帯のPTZ動作を指定する機能です。 ⚠ タイムタスク設定時はアイドルモーションは機能しません。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「PTZ」>③「Function」>④「Time Task」を選択します。

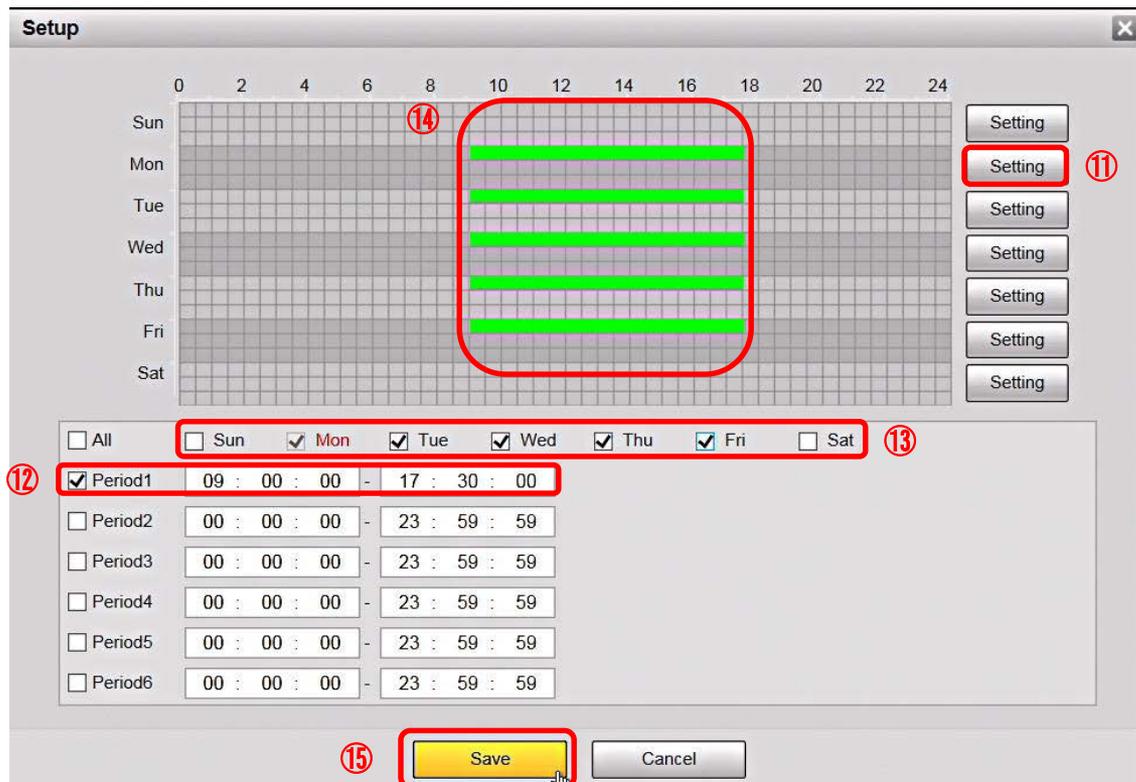


✓ 事前にプリセット点(7ページ参照)、ツアー動作を登録(8ページ参照)しておく必要があります。

- ⑤「Enable」にチェックを入れます。
- ⑥「Time Task num」(タイムタスク番号)を(例:「1」)選択します。
- ⑦「Time Task action」より所望の動作の「○」をクリックします。
- ⑧「action number」のプルダウンメニューから動作番号(例:「Preset1」)を選択します。
- ⑨「AutoHome」を入力し、他の動作が入った場合に自動的に元の設定に戻るまでの時間を設定します。
- ⑩「Period setting」をクリックします。

3.PTZ設定_タイムタスク機能の設定手順②

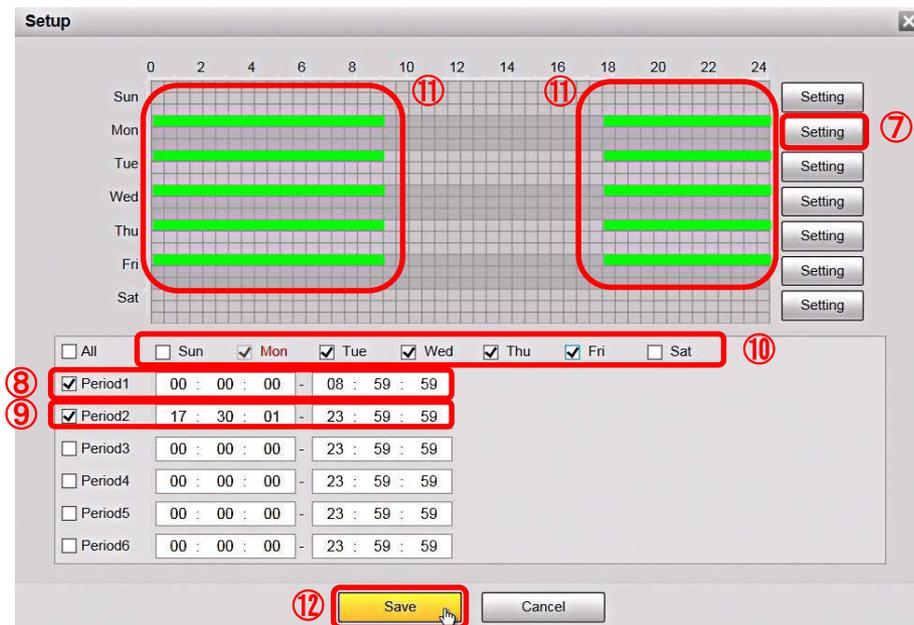
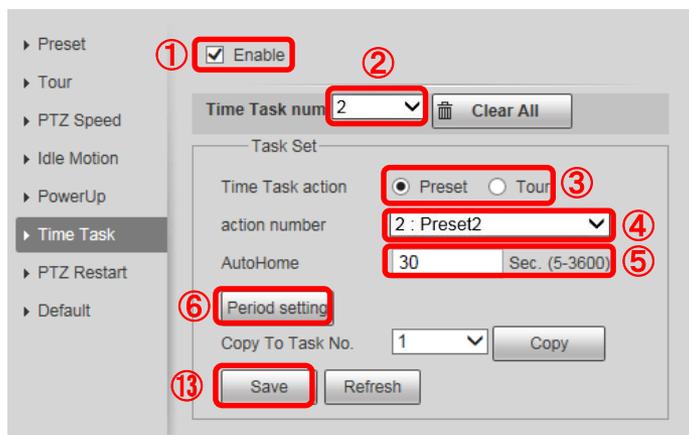
例：平日9:00～17:30にPreset1を撮影設定の場合



- ⑪月曜日 (Mon) の「Setting」をクリックします。
- ⑫「Period1」のチェックボックスにチェックを入れ、開始時刻“09:00:00”、終了時刻“17:30:00”を入力します。
- ⑬曜日設定にて「Mon」、「Tue」、「Wed」、「Thu」、「Fri」のチェックボックスにチェックを入れます。
- ⑭緑色のバーが“Mon～Fri”にて9:00～17:30に設定されていることを確認します。
- ⑮「Save」をクリックします。
- ⑯「Time Task num」の設定画面に戻り、「Save」をクリックし保存します。

3.PTZ設定_タイムタスク機能の設定手順③

例: 平日17:31~08:59にPreset2を撮影設定の場合



- ①「Enable」にチェックを入れます。
- ②「Time Task num」で「2」を選択します。
- ③所望の動作Presetの「○」をクリックします。
- ④プルダウンメニューから動作番号「Preset2」を選択します。
- ⑤「AutoHome」の時間を設定します。
- ⑥「Period setting」をクリックします。
- ⑦月曜日 (Mon) の「Setting」をクリックします。
- ⑧「Period1」のチェックボックスにチェックを入れ、開始時刻“00:00:00”、終了時刻“08:59:59”を入力します。
- ⑨「Period2」のチェックボックスにチェックを入れ、開始時刻“17:30:01”、終了時刻“23:59:59”を入力します。
- ⑩曜日設定にて「Mon」、「Tue」、「Wed」、「Thu」、「Fri」のチェックボックスにチェックを入れます。
- ⑪緑色のバーが“Mon~Fri”にて17:31~23:59、00:00~07:59に設定されていることを確認します。
- ⑫「Save」をクリックします。
- ⑬「Time Task num」の設定画面に戻り、「Save」をクリックし保存します。

4.セットアップ画面_Picture設定

カメラの画質を調整する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

項目	説明
Brightness	明るさの調整を行う事ができます。(暗0~100明)
Contrast	明暗差を調整する事ができます。(弱0~100強)
Saturation	鮮やかさの調整を行う事ができます。(0~100)
Sharpness	輪郭の強弱を調整する事ができます。(薄0~100濃)
Gamma	明るさの調整を行う事ができます。BRIGHTNESSと異なり、黒い部分と白い部分の明るさの変化が小さく、中間部分の明るさを調整する事ができます。(暗0~100明)
Mirror	左右を反転させる事ができます。
Flip	上下を反転させる事ができます。(カメラによって90°、270°回転ができます)
EIS	手ぶれ補正を設定できます。

⑤「Picture」をクリックします。

⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)

注)21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、

Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。

⑦各項目について調整します。

⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Exposure設定

カメラの露出を調整する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

項目	説明
Outdoor	自動でちらつきを低減します。
50Hz	電源周波数が50Hzの地域でちらつきを低減できます。
60Hz	電源周波数が60Hzの地域でちらつきを低減できます。

項目	説明
Auto	自動で露出を制御します。
Gain Priority	手動でゲインの大きさを指定します。(小0~100大)
Shutter Priority	手動でシャッター速度を指定します。(遅1/30~1/100000速)
Aperture Priority	手動で絞りを指定します。(閉0~100開)
Manual	手動でゲイン、シャッター速度、絞りを指定します。

⑤「Exposure」をクリックします。

⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)

注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、

Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。

⑦各項目について調整します。

⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Backlight設定

カメラの露出を調整する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

項目	説明
BLC	逆光の環境下で被写体の視認性を向上する事ができます。
HLC	被写体の特に明るい部分を暗くする事(弱0~100強)で視認性を向上する事ができます。
WDR	白とびや黒潰れなど明暗差の大きい被写体にて映像を重ね合わせる事で視認性を向上する事ができます。
SSA	撮影環境に応じて自動的に「BLC」、「HLC」、「WDR」の切り替えを行います。

- ⑤「Backlight」をクリックします。
- ⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)
注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。
- ⑦Modeについて選択します。
- ⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_WHITE BALANCE設定

カメラのホワイトバランスを調整する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

項目	説明
Auto	被写体に合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Natural	自然光に合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Street Lamp	ナトリウムランプに合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Outdoor	屋外環境に適したホワイトバランスに調整します。
Manual	R GAIN(赤色成分)、B GAIN(青色成分)の値(1~100)を調整してホワイトバランスを調整します。
Regional Custom	選択した範囲に合わせてホワイトバランスを調整します。

- ⑤「WB」をクリックします。
- ⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)
注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。
- ⑦Modeについて選択します。
- ⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Day & Night設定

カメラのカラー/白黒を切替える機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

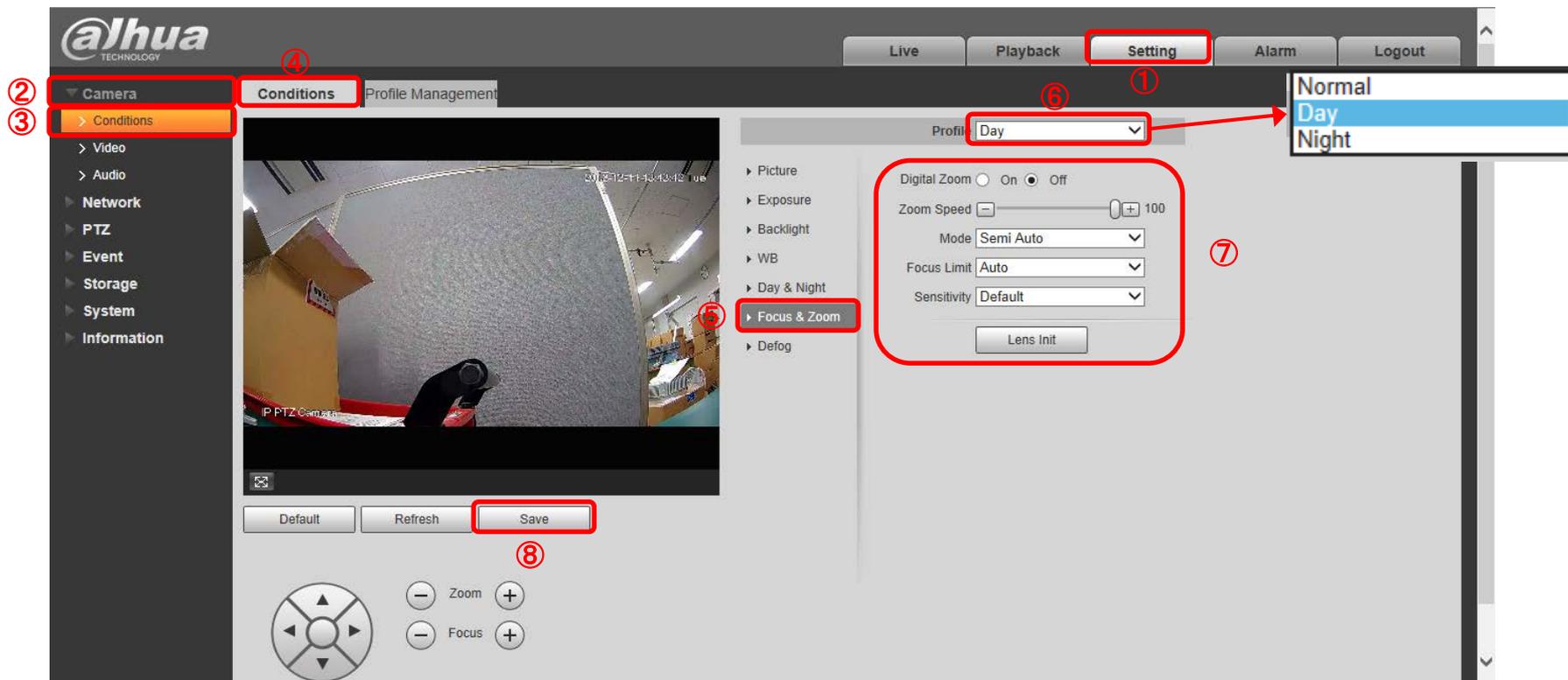
項目	説明
Color	カラーで映像を出力することができます。
Black & White	白黒の映像はIRカットフィルターをはずし、近赤外線感度を高くし、暗いところでの視認性を向上させることができます。
Auto	切替感度と切替時間を設定し、自動でDay/Nightが切替るよう設定することができます。

- ⑤「Day & Night」をクリックします。
- ⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)
注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。
- ⑦各項目について選択します。
- ⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Focus & Zoom設定

カメラの焦点と拡大縮小倍率を調整する機能です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。



- ⑤「Focus & Zoom」をクリックします。
- ⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)
注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。
- ⑦各項目について選択します。
- ⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Defog設定

カメラの霧や雨による影響を補正する機能です。

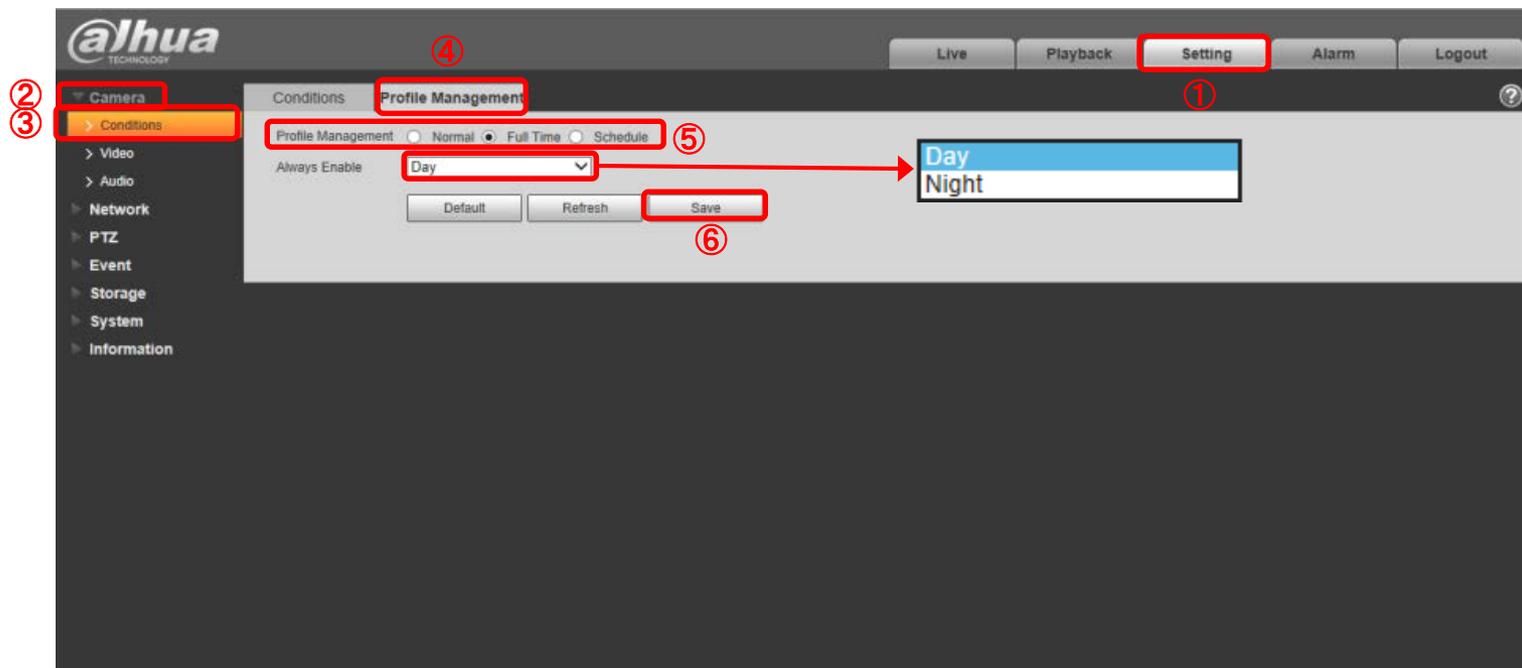
- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Conditions」タブを選択します。

項目	説明
OFF	DefogをOFFにします。
Manual	Defogの強弱と効果を設定する事ができます。
Auto	Defogの強弱を自動で変更するよう設定する事ができます。

- ⑤「Defog」をクリックします。
- ⑥設定を行う「Profile」を選択します。(Default設定ではDayが選択されています。)
注) 21~22ページにあるProfile Managementを「Full Time」のDayで設定してある場合、Normal、Nightで設定しても有効になりません。Profile Managementで設定したDayで各項目を設定して下さい。
- ⑦Modeについて選択します。
- ⑧設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

Day & Nightを切り替える時間帯の手動設定です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Profile Management」タブを選択します。



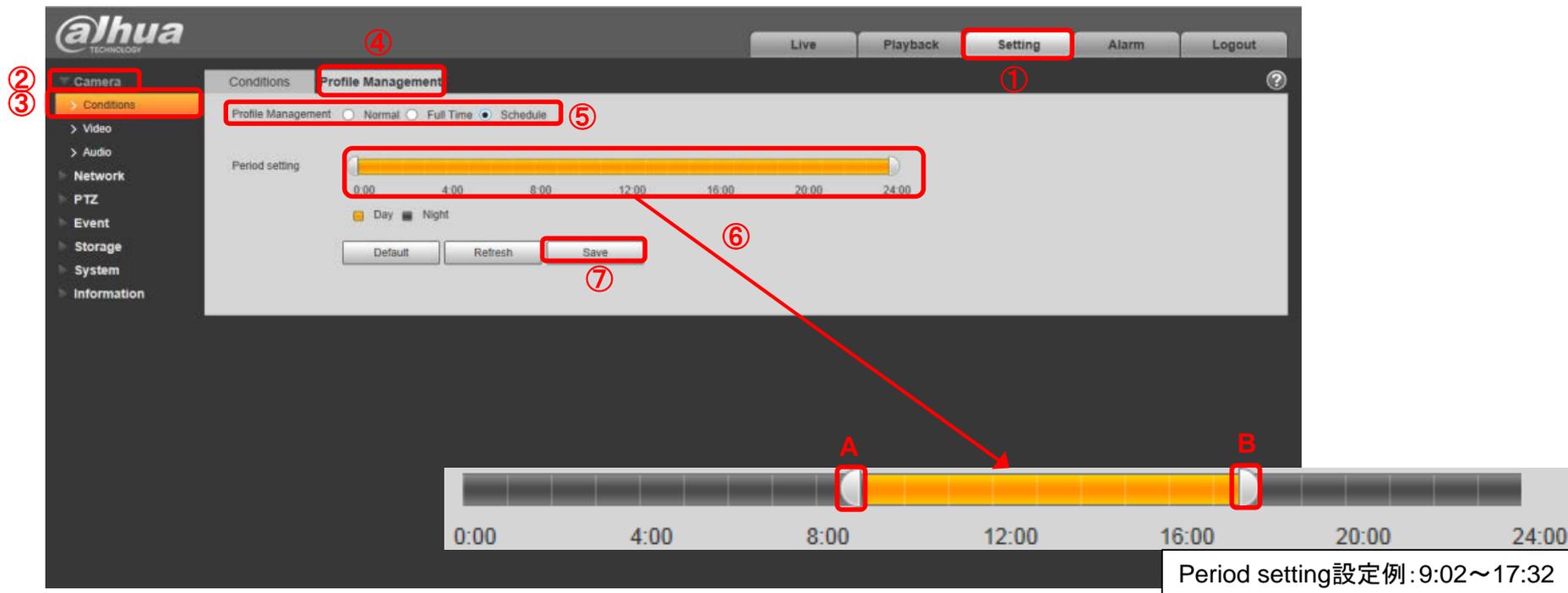
◆ 常時同じProfile設定の場合

⑤ Profile Management: 常時同じ設定にする場合は、Full Timeを選択し、「Always Enable」をDay又はNightを選択します。(Defaultは常時Dayの設定となっています。)(設定例: Profile Management: Full Time、Always Enable: Day)
ここでの設定が14~20ページのProfile項目のデフォルトになります。

⑥ 設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

Day & Nightを切り替える時間帯の手動設定です。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Conditions」>④「Profile Management」タブを選択します。



◆ 昼と夜の設定を分けてProfile設定する場合

⑤ Profile Management: 昼と夜の設定を分けて運用する場合は、Scheduleを選択します。
(Defaultは常時Dayの設定となっています。)(設定例: Profile Management: Schedule、
ここでの設定が14~20ページのProfile項目のデフォルトになります。)

⑥ マウスをドラッグすることでスケジュール時間設定を行えます。

「A」と「B」の箇所をマウスで移動させると、設定例のような時間の設定が行えます。(オレンジの帯: Day 黒の帯: Night)

⑦ 設定を変更したら、「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

4.セットアップ画面_Camera Video設定

エンコード、画質等を設定する事ができます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Video」タブを選択します。

項目	説明
Encode Mode	「H.264」、「H.264B」、「H.264H」、「H.265」、「MJPEG」のモードに切り替える事ができます。 ※カメラによって設定できるモードは異なります。
Resolution	解像度を設定する事ができます。
Frame rate(FPS)	フレームレートを設定する事ができます。
Bit Rate Type	「CBR(固定ビットレート)」、「VBR(可変ビットレート)」の2タイプを設定する事ができます。
Bit Rate	最大ビットレートを設定する事ができます。
I Frame Interval	Iフレームを設定する事ができます。 ※Iフレームを大きくすると映像の差分補間が増加し、画質は向上しますが圧縮率は低下します。
SVC	長距離通信など通信が不安定な時、データの損失を低減させる事ができます。
Watermark Character	透かし文字を設定する事ができます。

※1:Sub Streamを使用する場合Enableにチェックを入れます。

⑤設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Storage」>③「Distination」>④「Path」タブを選択します。

The screenshot shows the Dahua web interface. The 'Setting' tab is selected. In the left sidebar, 'Storage' > 'Destination' > 'Path' is selected. The 'Record' and 'Snapshot' tables have 'Local' checked for 'Scheduled', 'Motion Detection', and 'Alarm'. The 'Save' button is highlighted.

Record				Snapshot			
Event Type	Scheduled	Motion Detection	Alarm	Event Type	Scheduled	Motion Detection	Alarm
Local	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Local	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
FTP	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FTP	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
NAS	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	NAS	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

⑤「Record」の「Local」の全ての項目 (Scheduled、Motion Detect、Alarm)をチェックします。
また、Snapshotを行う場合には、そちらの「Local」の全ての項目をチェックします。

⑥設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

5.SDカードへの保存設定方法②

SDカードが認識されているか確認します。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Storage」>③「Distination」>④「local」タブを選択します。

The screenshot shows the Dahua web interface with the following elements:

- ① Setting tab selected in the top navigation bar.
- ② Storage > ③ Destination > ④ Local tab selected in the left sidebar.
- Table with columns: Name (Disk1), Status (Normal), Attribute (Read & Write), Used Capacity/Total Capacity (97M/60891.1M).
- ⑤ Read & Write button selected in the bottom control bar.
- ⑥ Attribute: Read & Write highlighted in the table.
- ※1 Format button highlighted in the bottom right.
- Format dialog box: "Are you sure to format and reboot device?" with Yes/No buttons.
- Reboot notification: "Format Successfully! The device is restarting now, please reconnect later..."

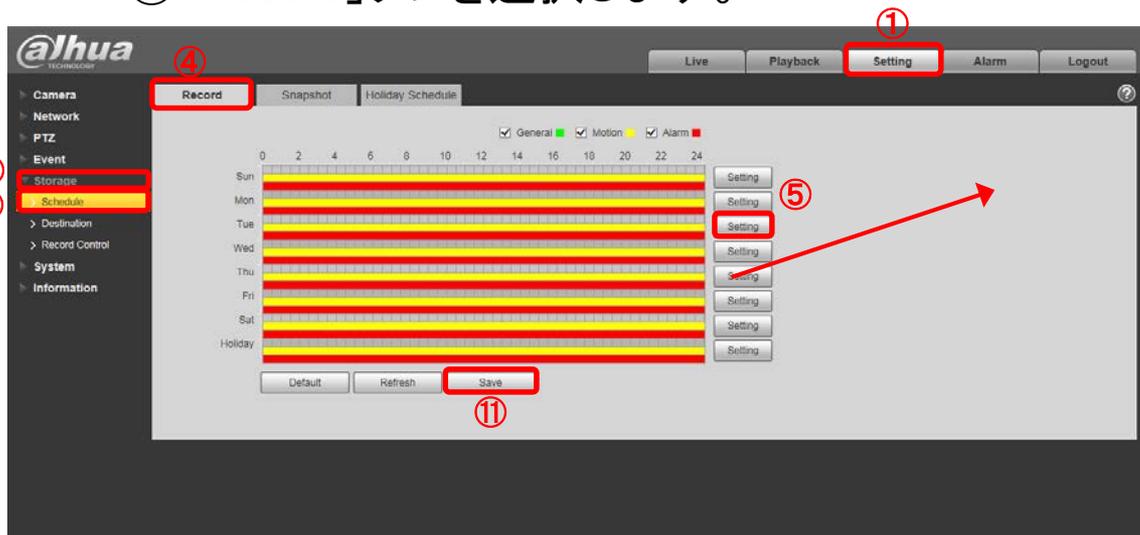
SDカードが認識されていない場合、緑枠の情報が表示されません。
認識していない場合には、SDカードを正しく挿入してから、本ページを参照してください。

- ⑤「Read & Write」をクリックして、MicroSDカードが読み書き可能であることを確認します。
- ⑥AttributeがRead & Writeであること、容量 (Capacity) の表示がされていることを確認します。
上記以外の表示がされている場合には、※1をクリックし、SDカードのフォーマットを行ってください。
フォーマット完了後はカメラの再起動が行われます。(再起動後、カメラにログインします)

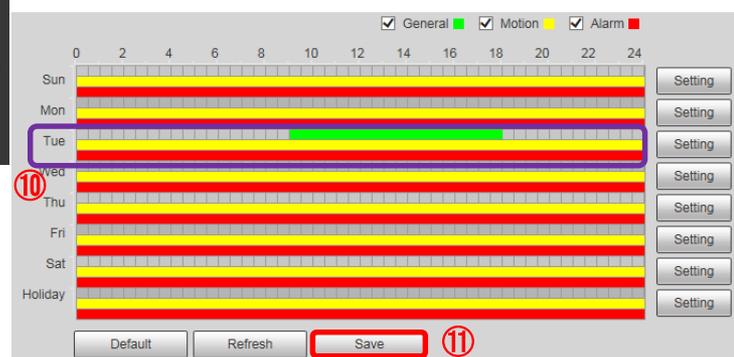
5.SDカードへの保存設定方法③

録画を実行する曜日/時間/録画種類を設定する事が出来ます。

- ❑ ①Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Storage」>③「Schedule」>④「Record」タブを選択します。



例) 火曜日9:00~18:00に通常録画を設定する場合



⑤「Setting」ボタンをクリックすると、スケジュール設定ウィンドウが表示されます。

- ・曜日、時間録画種類を組み合わせる事で一括登が可能です。
- ・曜日毎に設定したい場合は、個々の曜日毎に設定を行ってください。

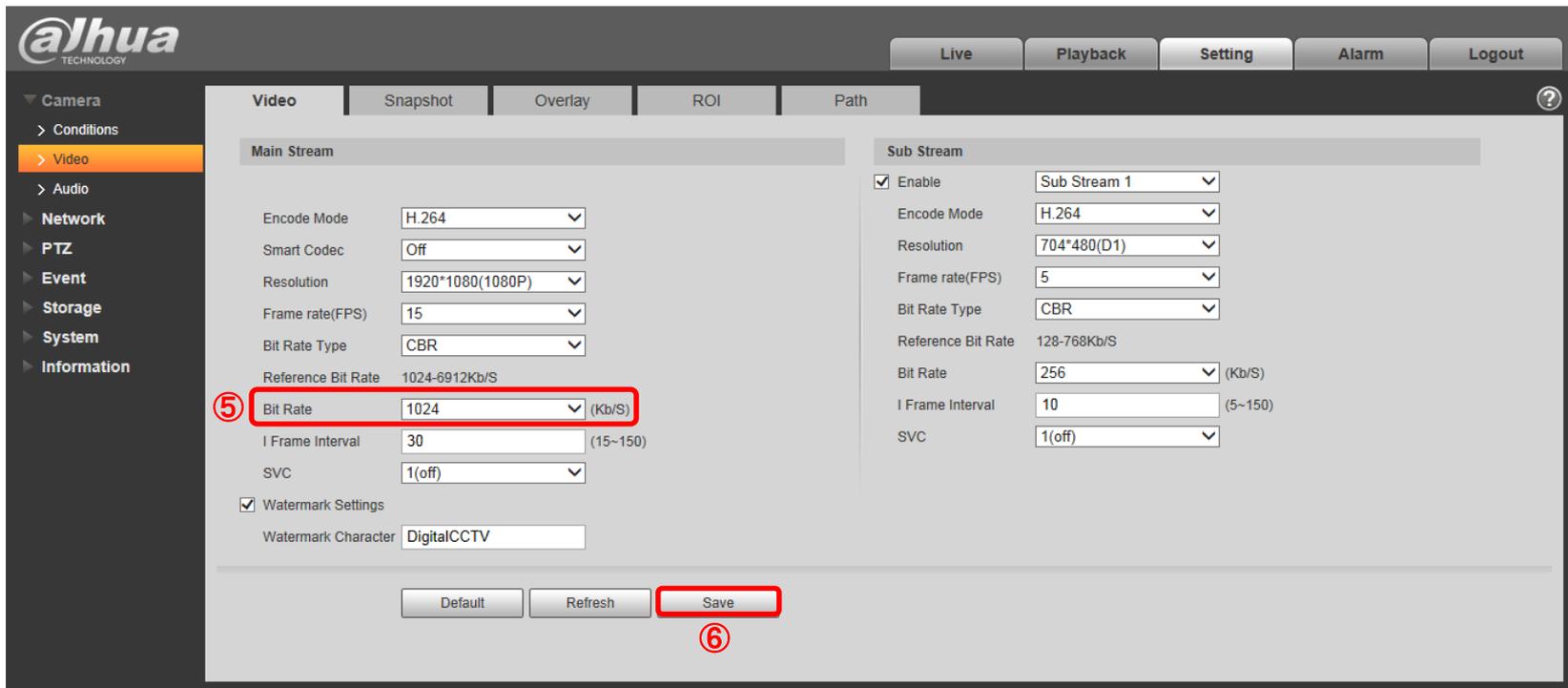
項目	説明
曜日	録画の曜日を指定します。All(全部)、Sunday~Holiday(曜日)で設定が可能です。
時間	録画開始時間と終了時間を指定します。デフォルトで24時間指定済みです。
録画種類	general(通常録画)、Motion(動体検知)、Alarm(アラーム)の設定が可能です。

- ⑥録画を有効にする曜日(火曜日)にチェックを入れます。
- ⑦「Period2」のチェックボックスにチェックを入れ、開始時刻“09:00:00”、終了時刻“18:00:00”を入力します。

- ⑧「General」にチェックを入れます。
- ⑨「Save」クリックし保存します。
- ⑩火曜日のGeneralが9:00~18:00で設定されていることを確認します。
- ⑪「Save」クリックし保存します。

録画ビットレート設定について

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Video」タブを選択します。



IPカメラのデフォルトのビットレート設定では僅かな時間しか録画できません。
⑤のBit Rate設定値を小さくすると録画期間を長くすることができます。

参考: SDカード容量64GBの場合

Bit Rate (kbps)	録画可能日数(日)
4096	1.4
1024	5.5
768	7.4
512	11.1

5.SDカードへの保存設定方法⑤

録画ファイルの設定を行うことができます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Storage」>③「Record Control」を選択します。



項目	説明
Pack Duration	1つのファイルの録画時間を設定する事ができます。(1~120分) 設定した時間が経過しないとデータが保存されません。 1分の場合、作成されるファイル数が大きくなりますが、一つのファイルサイズは小さくなります。120分の場合には、逆に作成されるファイル数は小さくなりますが、ファイルサイズは大きくなります。
Pre-event Record	イベント発生前の録画時間を設定する事ができます。(0~5秒)
Disk Full	記録媒体の容量が限界になった時、録画の上書き(Overwrite)または停止(Stop)を選択する事ができます。
Record Mode	自動(Auto)、手動(Manual)、OFFの選択をする事ができます。
Record Stream	メインストリームとサブストリームを切り替える事ができます。

- ④各設定完了後「Save」ボタンをクリックします。

5.SDカードへの保存設定方法⑥

スナップショットを行う場合に設定を行います。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Snapshot」タブを選択します。

項目	説明
Snapshot Type	通常撮影 (General) またはイベント発生時の撮影を設定することができます。
Quality	画質を設定することができます。※値が大きいほど高画質となります。
Interval	撮影間隔を設定することができます。1~7秒/枚又はカスタム設定 (1-50000秒/枚)

Snapshot Type: スナップショット (静止画) の保存方法を選択できます。

- ・General: 指定の間隔で保存します。
- ・Event: イベント入力があった時に保存します。

⑤設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

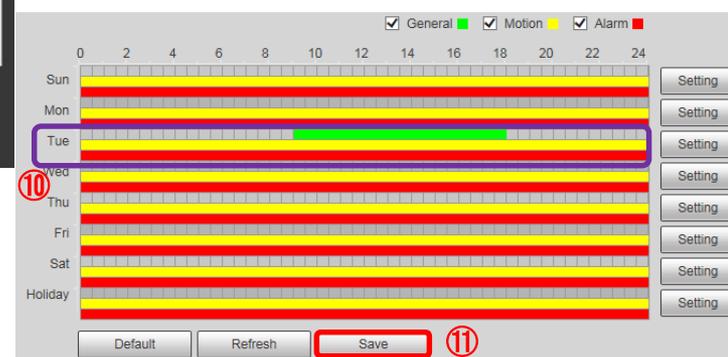
5.SDカードへの保存設定方法⑦

スナップショットを実行する曜日/時間/録画種類を設定する事が出来ます。

- ❑ ①Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Storage」>③「Schedule」>④「Snapshot」タブを選択します。



例) 火曜日 9:00~18:00に通常録画を設定する場合



⑤「Setting」ボタンをクリックすると、スケジュール設定ウィンドウが表示されます。

- ・曜日、時間録画種類を組み合わせる事で一括登が可能です。
- ・曜日毎に設定したい場合は、個々の曜日毎に設定を行ってください。

項目	説明
曜日	録画の曜日を指定します。All(全部)、Sunday~Holiday(曜日)で設定が可能です。
時間	録画開始時間と終了時間を指定します。デフォルトで24時間指定済みです。
録画種類	general(通常録画)、Motion(動体検知)、Alarm(アラーム)の設定が可能です。

- ⑥録画を有効にする曜日(火曜日)にチェックを入れます。
- ⑦「Period2」のチェックボックスにチェックを入れ、開始時刻“09:00:00”、終了時刻“18:00:00”を入力します。

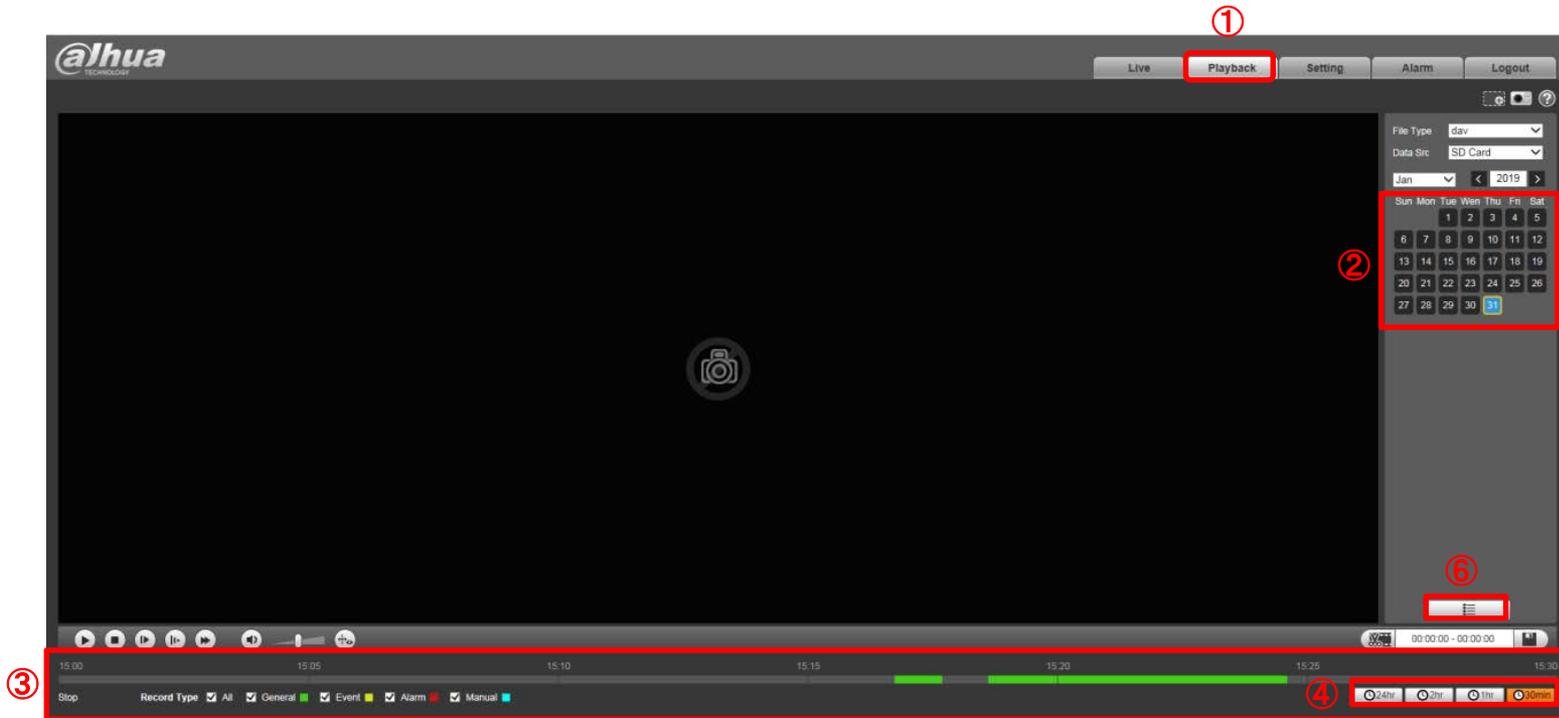
- ⑧「General」にチェックを入れます。
- ⑨「Save」クリックし保存します。
- ⑩火曜日のGeneralが9:00~18:00で設定されていることを確認します。
- ⑪「Save」クリックし保存します。

※26ページのRecordのSchedule設定と内容は同じです。

6.録画データの再生

再生したい日付と、時間の帯をクリックすると録画データの再生が開始されます。

□ ①「Playback」タブを選択します。



・File Type: 映像ファイルの種類を選択します。

・Data Src: データソースを選択します。(MicroSDカードの場合「SD Card」を選択します。)

②再生したい日付をカレンダーより選択します。録画データがあると、日付が「青色」で表示されます。

③録画データがある場合、その時間帯が色別(映像ファイルの種類別)に表示されます。

④更に細かく時間を表示したい場合に使用します。(24hr=24時間、2hr=2時間、1hr=1時間、30min=30分)

⑤「List」ボタンをクリックすることで録画データをリスト表示できます。

7.時刻の設定方法

時刻を設定する事が出来ます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「System」>③「General」>④「Date&Time」タブを選択します。

時刻が大幅にずれている場合、NTPサーバーによる自動修正がエラーとなり実行されません。「Sync PC」ボタンまたはマニュアルによる時刻修正を先に行う事で自動修正できるようになります。

- ⑤設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

項目	説明
Date Format	日付表示フォーマットを指定します。「年-月-日」、「月-日-年」、「日-月-年」から選択出来ます。
Time Format	「24-Hour」、「12-Hour」から選択出来ます。
Time Zone	タイムゾーンを指定します。(日本はGMT+9:00)
Current Time	システム時間を設定出来ます。
Sync PC	ボタンをクリックするとPCのシステム時間と同期します。
DST	夏時間(サマータイム)を有効にする場合、チェックを入れます。
NTP	システム時間をNTPサーバと同期させる場合、チェックを入れます。
Server	NTPサーバーアドレスを指定します。
Port	NTPサーバーのポート番号を指定します。
Interval	更新間隔を指定します。

8.自動メンテナンスの設定方法

自動メンテナンスを行う日時を設定する事が出来ます。

- ❑ ①Settingタブを押し、左のリスト表示から②「System」>③「Auto Maintain」を選択します。



「Auto Reboot」: 指定したスケジュールでカメラの再起動が行われます。
Defaultでチェックが入っていますので必要に応じて変更してください。
※カメラメーカーは毎週1回程度の再起動を推奨しています。

「Auto Delete Old Files」: 指定された期間より前のSDカード内データを削除する場合にチェックを入れます。
1～31日の間で指定可能です。

「Manual Reboot」: 手動でカメラの再起動を行います。

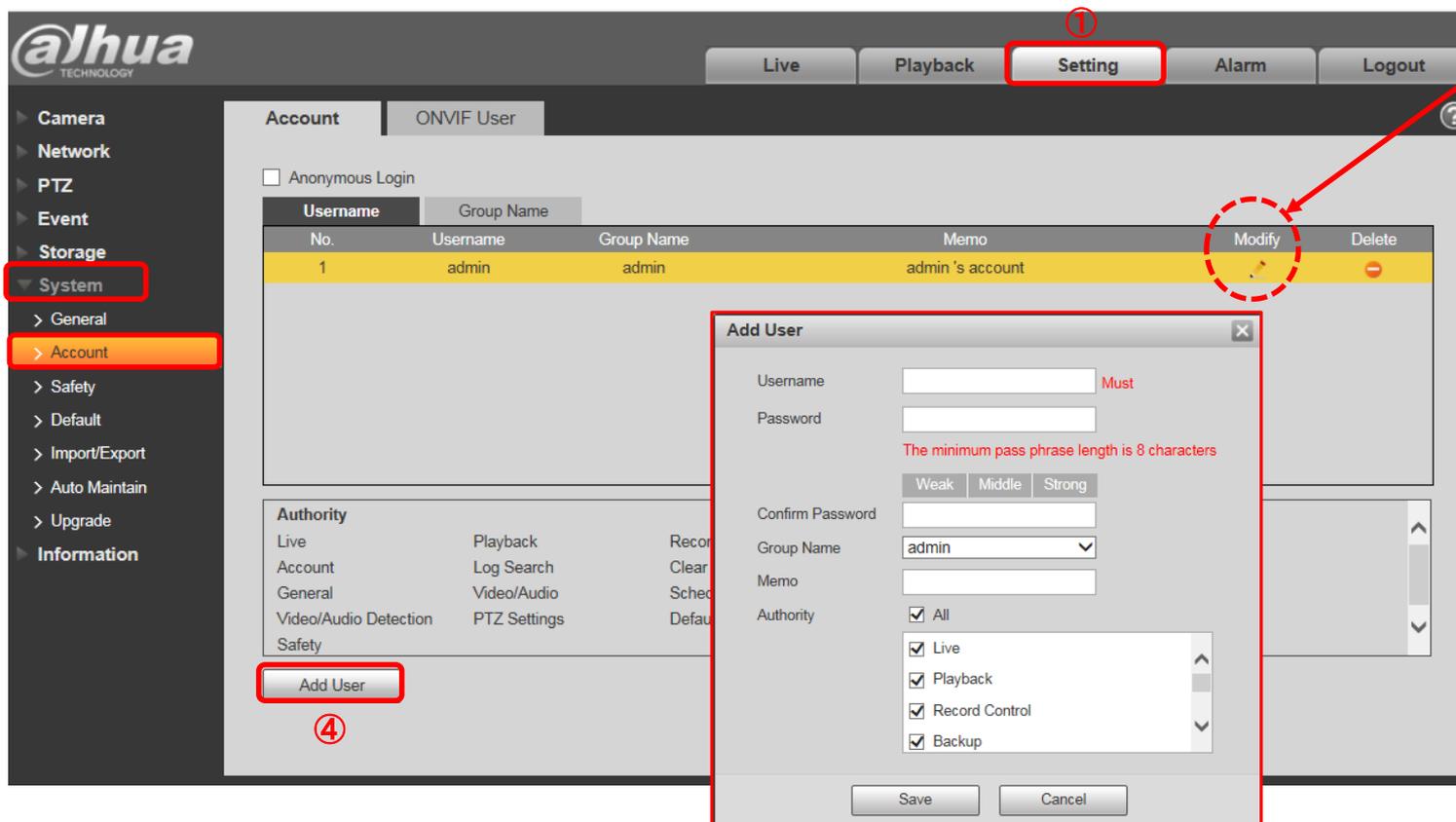
- ④設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

9.アカウントの設定方法

アカウントの追加、削除を行う事が出来ます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「System」>③「Account」>④「Account」タブを選択します。

「Modify」ボタン(鉛筆のマーク)をクリックすることによりPassword等を変更することもできます。

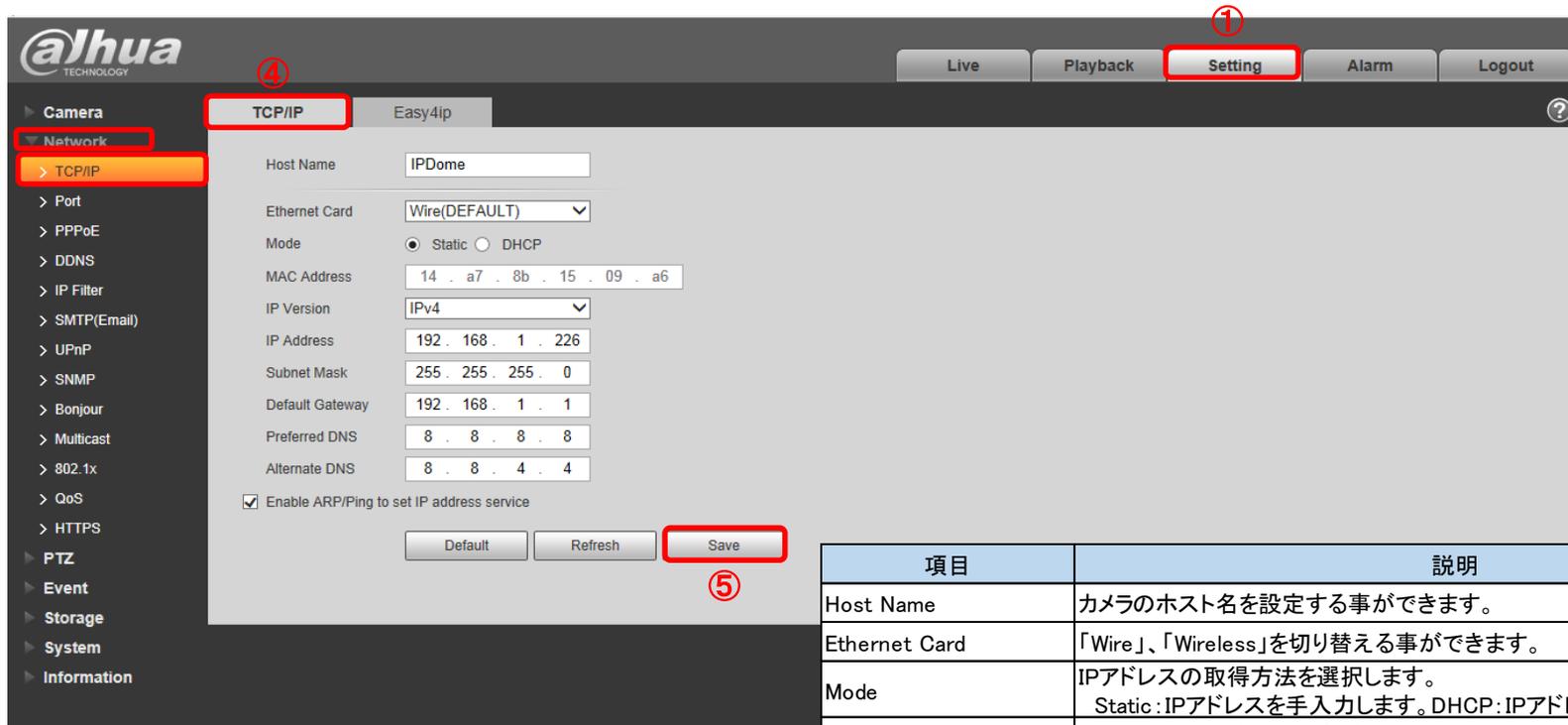


- ④「Add User」ボタンをクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので追加したい「Username」と「Password」を設定した後に「Save」ボタンをクリックし保存します。

10.Network TCP/IPの設定方法

ネットワーク設定を変更する事が出来ます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Network」>③「TCP/IP」>④「TCP/IP」タブを選択します。



Enable ARP/Ping to set IP address service:
ARP/PINGコマンドでIPアドレスをセット可能にする場合
チェックを入れます。

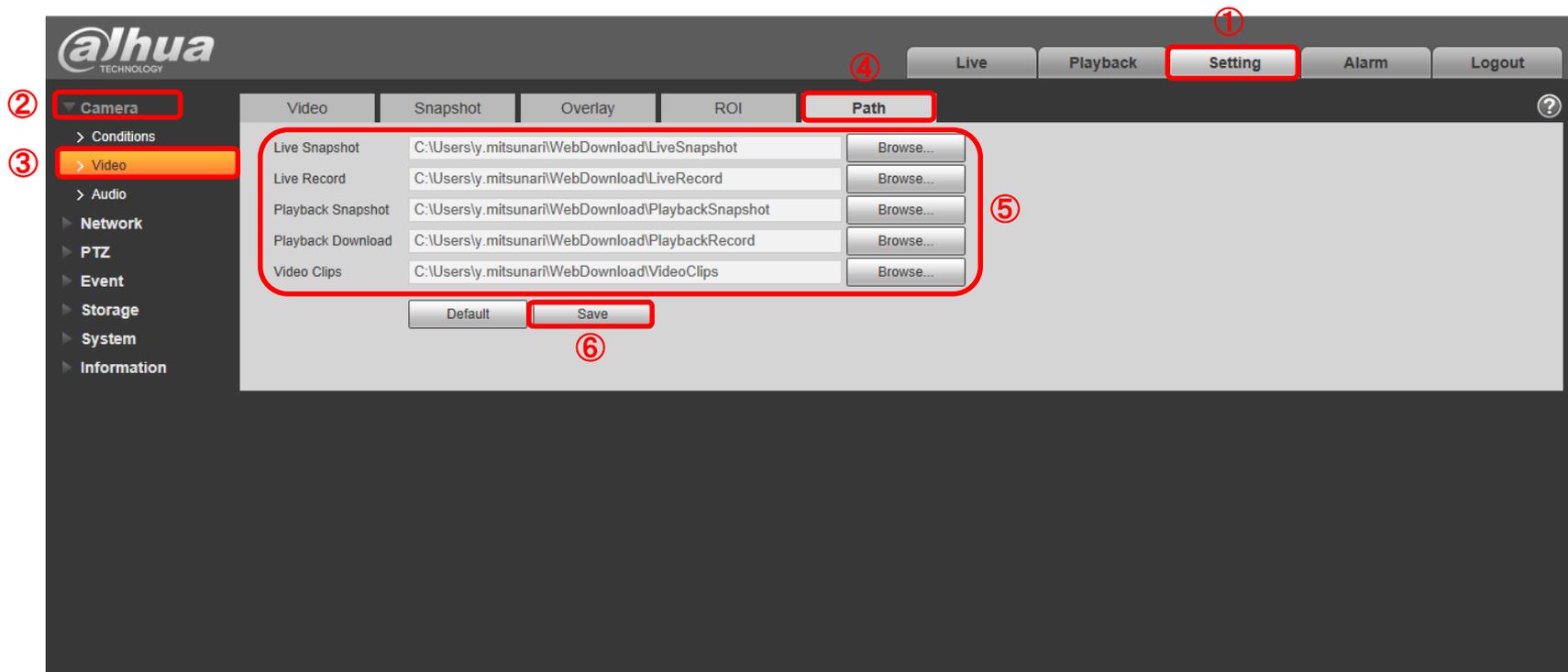
- ⑤設定を変更したら「Save」ボタンをクリックし保存します。

項目	説明
Host Name	カメラのホスト名を設定する事ができます。
Ethernet Card	「Wire」、「Wireless」を切り替える事ができます。
Mode	IPアドレスの取得方法を選択します。 Static: IPアドレスを手入力します。DHCP: IPアドレスを自動取得します。
MAC Address	MACアドレスを確認する事ができます。
IP Version	IPのバージョンを4または6に切り替える事ができます。
IP Address	IPアドレスを設定する事ができます。
Subnet mask	IPアドレスのネットワーク部とホスト部のアドレスを識別することができます。
Default Gateway	外部ネットワークと通信する為のアドレスを設定できます。
Preferred DNS Server	優先DNSサーバーを設定する事ができます。
Alternate DNS Server	代替DNSサーバーを設定する事ができます。

11. 録画映像の保存場所指定方法

手動で録画/スナップショットを撮影した際は、指定したPCのフォルダに保存されます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Path」タブを選択します。

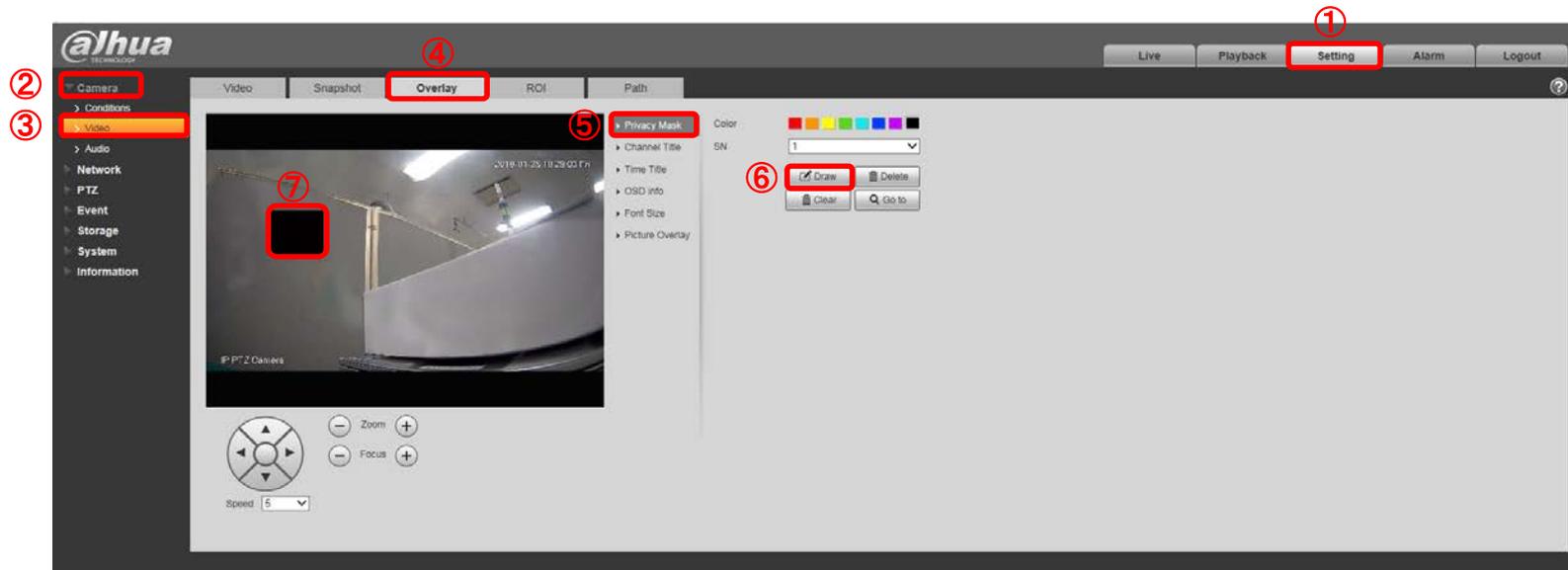


- ⑤「Browse」ボタンで、スナップショット、データの保存先を指定出来ます。
(Defaultでは「C:\Users¥(ユーザー名)¥WebDownload¥」に各フォルダが作成されます。
- ⑥設定を変更したら「Save」ボタンをクリックして、設定を保存します。

12.Overlay設定方法_Privacy Mask設定

プライバシーマスクを設定することができます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Overlay」タブ、⑤「Privacy Mask」を選択します。



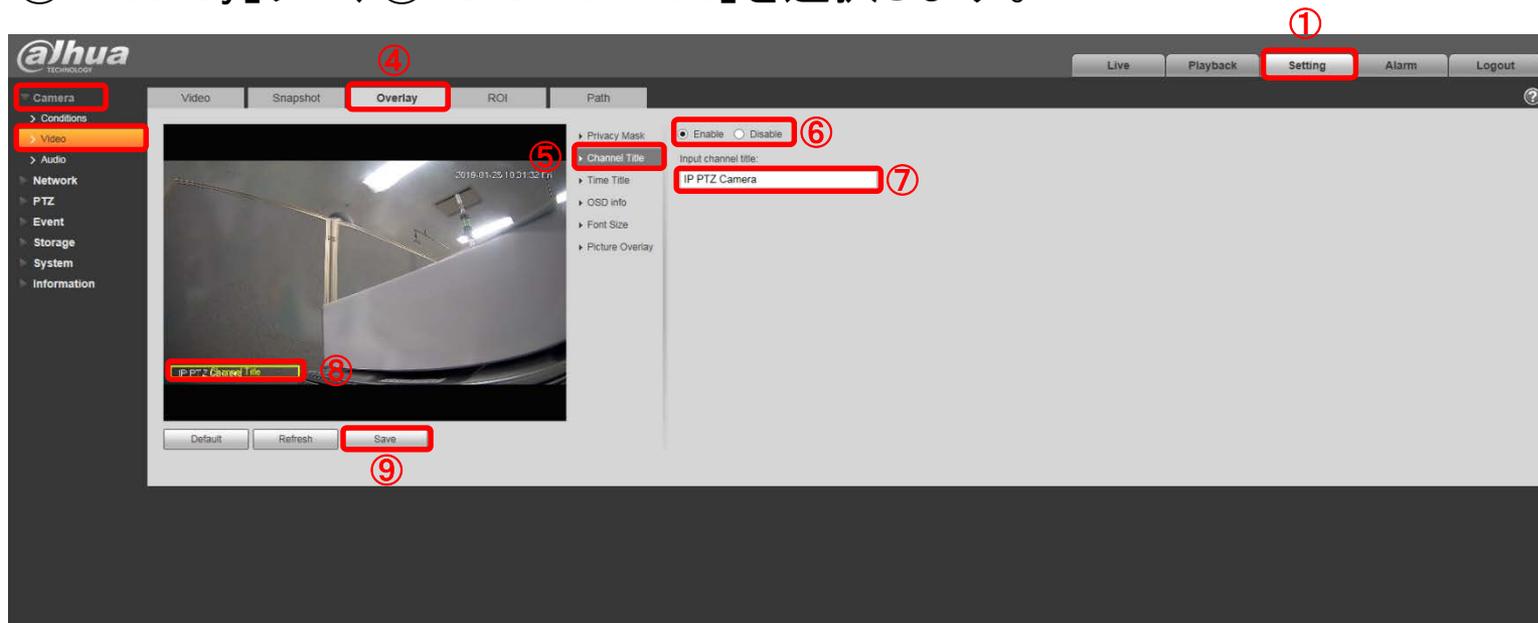
⑥「Draw」を押します。

⑦画面に表示したくない範囲をマウスを使用して指定します。

12.Overlay設定方法_Channel Title設定

カメラ名称など文字列を表示させることができます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Overlay」タブ、⑤「Channel Title」を選択します。

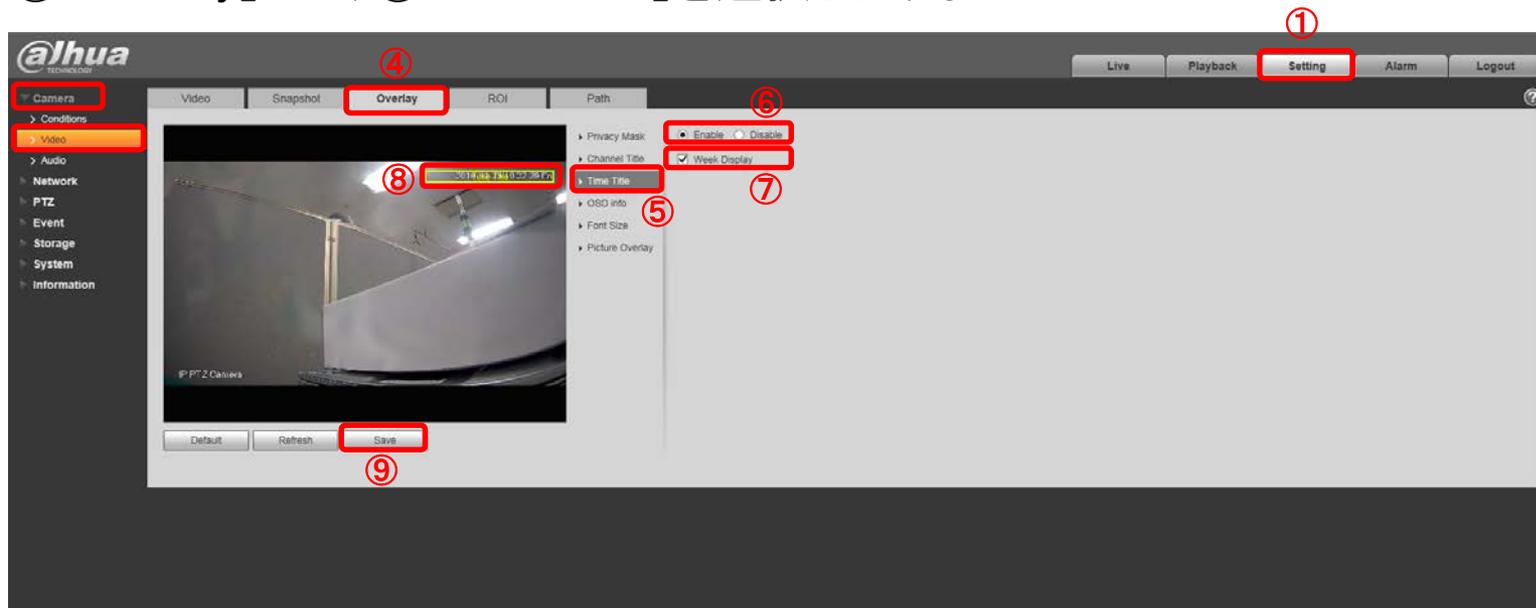


- ⑥「Enable」にチェックをいれると有効化されます。
- ⑦表示したい文字列を入力します。
- ⑧赤枠の場所に「Channel Title」が表示されます。
- ⑨設定を変更したら「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。

12.Overlay設定方法_Time Title設定

「西暦」、「時間」、「曜日」を表示させることができます。

- ① Settingタブを押し、左のリスト表示から②「Camera」>③「Video」>④「Overlay」タブ、⑤「Time Title」を選択します。



- ⑥「Enable」にチェックを入れると有効化されます。
- ⑧赤枠の場所に日時が表示されます。
- ⑦「Week Display」にチェックを入れると、曜日を表示できます。
- ⑨設定を変更したら「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。